

	R5 成果	R5 課題と R6 の方向
<p style="text-align: center; font-size: 24px; font-weight: bold;">英語教育</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・年度当初、英語ルームの整頓を職員作業でしたので、毎時間の教材準備がしやすかった。 ・英語の授業を楽しみにする子どもの姿が多く見られた。 ・教科書をもとにカリキュラムがきちんと設けられていて、見通しをもって学習活動を行うことができた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・1年生は、ALTの先生の授業がもう少しあるとよかった。 →中学校区の先生と相談をして、1年生のALTの先生の授業数をもう少し増やせるようにする。令和6年度は増やすことができた。 ・ALTとの授業の打ち合わせの時間がもう少しとれるとよかった。 →月予定が出ているので、見通しをもって、昼休みや放課後に打ち合わせるようにする。 ・話すことに抵抗がある子どももいないわけではない。 →チャンツやペア活動等を取り入れて、子どもたちの良い姿を価値付ける場を増やし、話すことへの抵抗感の払拭へつなげていく。 ・デジタル教科書がなく不便だった。チャンツが使いえなかった。 →デジタル教科書の使用について 使えるようになるまでは、英語の歌等、先生用のタブレットを使って流せるものを使っていく。